

令和6年度

グループホーム 沖田 金さん銀さん

自己評価・外部評価・運営推進会議評価表

特定非営利活動法人 生活支援センター アットホーム新川

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

①②③④

沖田金さん銀さん

令和6年度 6月1日評価

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・当法人の理念を施設内に掲げ、職員はそれを念頭におき支援に携わっている ・施設独自の活動目標を職員全員で毎年作っている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一人として日常的に交流している	A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月発行の広報紙を地域回覧する ・市主催の福祉フェアに参加している	・コロナ発生以来は実行できなかった。 ・最近では面会は感染対応を行いつつながら居室で面会できるようになった ・地域のやさこ祭りや市の文化祭、老人会に今後は参加していきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進委員会の意見を事業所全体で共有し活動に活かす ・運営推進会議の議事録を、関係機関や家族等へ送り、事業所内にも掲示	・運営推進会議での意見を事業所で共有している。 ・会議の議事録は家族等へ送り見て頂いている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議への参画 ・市町村が行う福祉フェアに参加している	・令和6年2月に市の福祉フェアに参加した。 ・令和6年度中に認知症カフェを行う予定であり現在計画中である。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	①. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体的拘束等の適正化のための指針と改善計画を定めている ・全職員を対象に身体拘束と虐待防止に関する研修を毎年行っている		①. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・高齢者虐待防止のための指針を定めている ・全職員を対象に身体拘束と虐待防止に関する研修を毎年行っている		A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・権利擁護に関する外部研修に参加している ・課題には法人本部及び市包括支援センターと協議する ・法人に顧問弁護士がいる			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・契約時には重要事項説明、当法人の規約を説明している ・制度改正など発生時は利用者家族に分かりやすく説明している			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者と家族の思いや要望などを個別に聞き運営に反映しているが、家族会は行っていない ・運営推進会議で家族代表に出席して頂き、思いや意見をもらっている		A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容はほぼ充分ですが、自己評価の通り、一部できていない点があります。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・管理者以外の職員で構成する委員会(接遇カイゼン・行事レク・研修衛生防火・ICT・保健師・調理)で意見や提案を行ない運営に反映している			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・キャリアパス制度の設置 ・年3回自己評価を実施 ・就業規則などの積極的見直しを行っている		A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・全職員を対象とした研修を年2回、管理者研修を年4回、その他ケアマネや保健師及び調理員の法人独自研修を実施 ・外部研修に参加(業務として) ・施設内での働きながら行う実践研修の実施		A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている ③. あまりできていない D. ほとんどできていない	・市内のグループホームと交流研修が数年前まであったがコロナ禍で出来ていない ・他施設と広報誌を月1回交換し掲示している			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・時には嫁になり孫になり気持ちよく過ごしてもらえるように思いを酌み取り支援している ・利用者様の出来る力が発揮できる関係を念頭にケアしている			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍以降は難しくなっているが昔からなじみの美容院へ行ったり、ドライブでは住み慣れた道を通るなどの工夫を行っている	・コロナ禍以降は具体的に行っていない。 ・現在は友人を呼び個室で過ごすなど、感染対応をして行うことは可能である。 ・市内をドライブする等は行っている。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・細かく思考や行動を読み、出来る限りの意向は聞いている			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の要望や家族の要望などを聞きケアプランを作成している	・職員会議は月に2回行っており個別のケアを話し合っている。ケアプランに反映させ、3ヶ月に一度の見直しを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・月2回の職員会議では個別ケア項目で話し合い問題点の対応策を立て解決している ・職員の情報共有はケア記録の電子化で実施されている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ビデオ通話の導入で遠方にいる家族と顔を合わせ話すことが出来る ・ICTを積極的に利用している	・コロナ時はライン機能を使いオンラインで面会を行っていた。現在は面会は感染対応や人数調整を行い自由に行われている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域の協力医の往診(月1)や訪問歯科等を活用し本人と負担軽減に努めている	・訪問診療、訪問看護、訪問歯科診療を利用し健康維持に努めている。 ・音楽レクリエーションや笑いヨガの講師ともふれあい楽しい時間を過ごしている。 ・地域の公民館で体操教室を行っている。(月曜の10時~11時)		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ほぼ往診診療だが家族希望によりかかりつけ医を受診する利用者も数名いる ・経過記録の提供を行っている			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院時情報提供書を送り治療がスムーズに行くようにしている ・入院中の状態を見に行き、地域連携室と情報交換を行っている		A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・重度化した際、医療措置については家族の判断を優先、事業所としては対応出来る説明をし、他施設等の利用については情報提供や資料作成で支援する		A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・事務室に緊急時の対応手順を掲示し、初期対応の救急搬送要請電話のかけ方など掲示してある			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協体制を築いている	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・火災時には火災自動通報装置が作動し、関係者に連絡が入る ・水害は避難計画に基づいて施設内で待機とする	・防火訓練や避難訓練を行っている。 自動通報装置の操作を理解していきたい。	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。 ・有事の際の備蓄品の備えは？ ・地域との協体制については、町内会としては未検討です。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎年の全職員研修で取り上げている ・全員で注意し合いながら行っている(虐待・身体拘束委員会)		A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日常生活やレクリエーションなどで、気分が乗らない日は強要せず本人の希望に添った支援を行っている			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・月に一度、利用者と調理を一緒にしている ・作る喜びと食べる喜びを目標にレク企画に取入れている		A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。 ・広報誌で見る自分達で作って食べている時の顔は素敵です。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事と水分摂取量の記録を取り支援に役立っている(ケア記録)			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎食後口腔ケアを実施している ・曜日を決めて義歯洗浄を行っている		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。 ・義歯洗浄は毎日ではないのか？
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄の自立を優先している ・個々に合ったバットのあて方を工夫している ・コストが安く済むような排泄用品を使っている		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入浴時には好きな音楽などをかけリラックスして入浴してもらっている ・入浴の強制はしない			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・眠りスキャンを活用し睡眠の状態(呼吸数・心拍数)や健康管理ができています			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個々のお薬表を事務室に掲示しいつでも見れるようにしている ・服薬情報はケア記録で管理している		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々色々なレクリエーションをしながら張り合い楽しみのある生活を送っている ・共同作品を多く作っている	・共同作品は利用者の皆さんができることに取り組んでいる。 ・昼食、おやつ作りは楽しみであり、美味しく頂いている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍が穏やかになり、花見やドライブ等を再開、気分転換を図っている ・家族や地域の人はまだ参加できていない	・10人乗りのワゴン車を所有しており花見や芋ほりで利用している。芋ほりは地域の農家に協力してもらった。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・各自で金銭を持つことはほぼない ・全て職員の管理でおこなっている(各人の預かり金)			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	<p>・電話は希望に応じてかける</p> <p>・家族に年賀状を出している</p>			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	<p>・季節感を大事に大きな壁画やその季節に合った飾りを共有スペース内に施している</p> <p>・建物はバリアフリーで居室は個室対応でプライバシーが守られている</p>		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	<p>・取組内容は充分と評価します。</p>
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・各居室はプライベートが守られ、リビングなどの共有スペースは作品作りやレクリエーションの場として暮らしている</p>			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・本人やご家族からの情報を収集し、アセスメントとケアプランを作成しそれをもとに支援を行っている。</p>			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・ほとんどの利用者は4週間に1度往診を受けている</p>		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・取組内容は充分と評価します。</p> <p>・入所者の方の細かな日常を見ることはないのですが、推進会議の折に皆さんを見ると穏やかに生活している様に思います。</p>
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・個々に習慣があるのでそれに合わせた支援をしている</p>			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・テレビをはじめ塗り絵やパズルなど自室で楽しんでいる利用者が数人いる</p>		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・取組内容は充分と評価します。</p>

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている ⑨. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・簡単な買い物や家族との外出を楽しんでいる	・本人の希望で家族と夏物の靴を買いに行った。また、受診の帰りに家族と食事を楽しんだ。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている ⑨. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・これはやりたいあれは嫌とはっきり意思表示され得意な事に自信を持っている			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている ⑨. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・洗濯たみや調理のレクリエーションなどでは大いに活動の場面があり生き生きしている		A. 十分にできている ⑨. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。 ・レクリエーションでみんなと同じことができることで、ほぼできていると思う。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている ⑨. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・散歩に行くごと近所の人に挨拶をしたりして交流している	・天候の良い日に近所を散歩し畑を見て歩き、近隣の方と挨拶を交わした。 ・秋祭りの参加を予定していたが、関連施設でコロナが発生し中止となった。 ・次回からは参加していきたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている ⑨. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・GH が自分の家だと思いき安心して日々を送っていると思う	・散歩やドライブの後は家へ帰ろうと言いき、帰所後はほっとした表情であった。	A. 十分にできている ⑨. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・取組内容は充分と評価します。 ・同じ空間の中にいるのでリフレッシュは必要だと思う。 ・本人と会話したことがないので、あまりできていないように思える。一方的に話しているため。